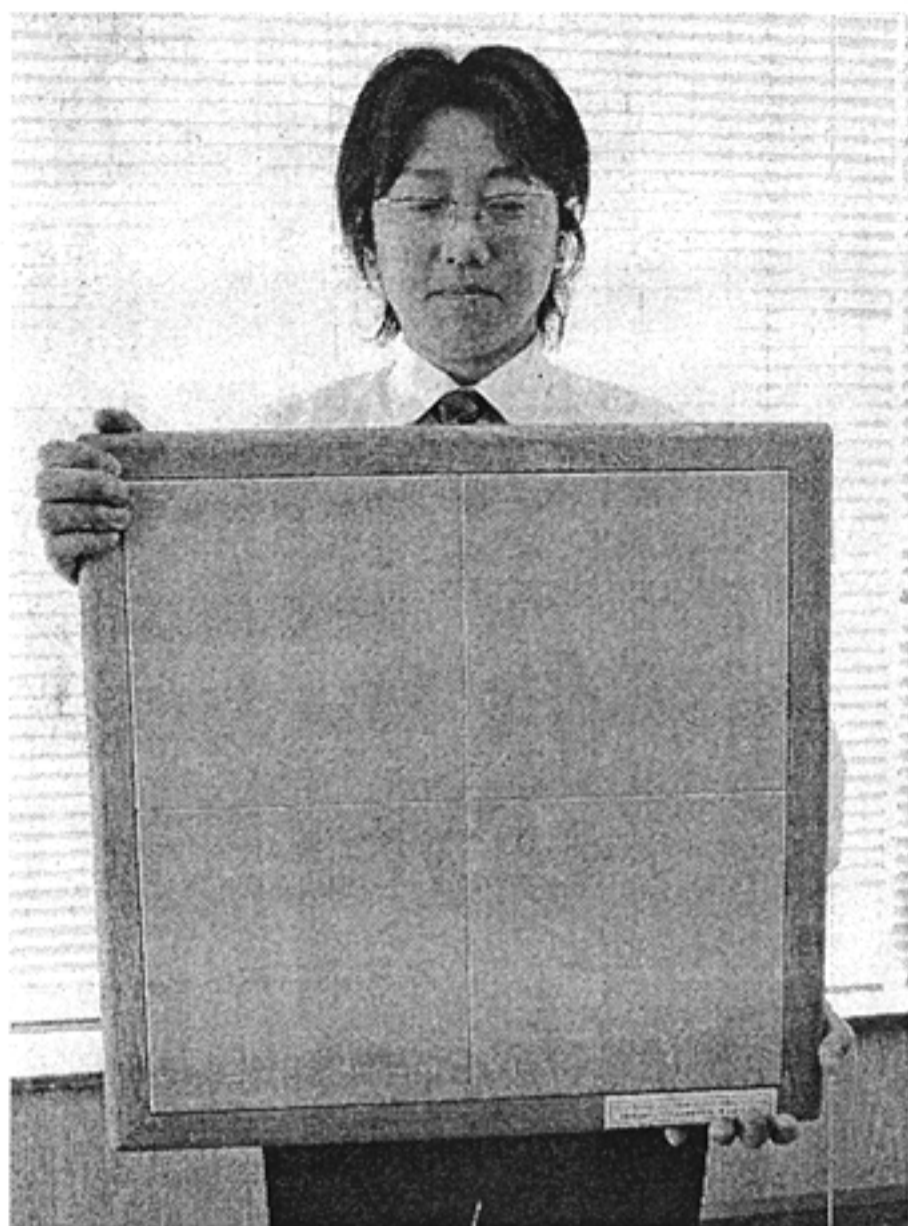


# 道「トライアル制」商品に

## ■珪藻土使ったバスマット■



道の新品トライアル制度に認定された「すきっと」

【稚内】市内声問一の建設資材会社「スズキ産業資材」（鈴木国明社長）が製造、販売する珪藻土（けいそうど）を使ったバスマット「すきっと」が、二〇〇七年度の道の「新商品トライアル制度」の認定商品に選ばれた。宗谷管内の企業が製造した商品が認定されるのは初めて。道や道の関連機関に紹介され、今後の販路拡大などの面で期待されている。

（片岡澄江）

トライアル制度は二〇〇六年度、道内の中小企業を対象に販路が確立していない商品の活用を目的に創設。同社は〇七年度

## PR、販路拡大に期待

二回目の募集に応じ、「すきっと」は、応募があった十一点の中から、他社の六点とともに認定された。最長で三年間、道がホームページなどで紹介するなどして販路の開拓を支援する。

「すきっと」は、植物性フランクトンが堆積して石化した珪藻土を使ったタイル状のバスマット。水の吸収機能が高く、使用後にぬれた不快感が残らず、洗う手間が省けるなどの特徴を持つという。

鈴木社長が珪藻土を活用しようと試行錯誤を重ね、〇四年から売り出した。〇七年は道外からの注文を中心に千七百枚を販売し、今年には既に、約千枚（三月末現在）を売り上げた。

今回の認定を受け、鈴木社長は「道内での認知度が高まって販路を開拓できれば、道内に密着した製造体制を整えたい」と、今後の雇用の創出にもつなげたい考えた。